

Nakanoshima Qross「Global Startup Support」

創薬・再生医療分野のシーズ育成支援「Discover Stage」募集期間を延長！

— 応募の締切り：2026年10月30日（金） —

The banner features a blue background with a world map and network lines. It includes the NQ logo and text in Japanese and English. The main title is 'Nakanoshima Qross Global Startup Support グローバルスタートアップ支援'. Below this, it details the 'Discover Stage' with two categories: 'Discover A' (AI acceleration and non-clinical data accumulation support) and 'Discover B' (Academic/practice acceleration support). It also lists the recruitment period as September 14 to October 30, 2026, and mentions a total of 10 researchers selected.

研究成果を、世界へ。

Nakanoshima Qrossの個別伴走型グローバル支援プログラム NQと連携する世界の最適なクラスター・VC・製薬企業へつなぎ、成功モデルを創出します。

Discover Stage：2つの独立した応募区分

募集期間 2026年9月14日(月)～10月30日(金)

A Discover A AIアクセラレーション・非臨床データ蓄積支援
AIと専門家の伴走により、非臨床データの蓄積と事業・開発戦略の高度化を支援

対象 事業化の基盤整備や非臨床開発等の高度化が必要なアーリー段階のスタートアップなど

主な支援 AI支援、研究デザイン支援、NQシェアラボでの非臨床データ蓄積支援 など

採択予定(案) 5社程度

B Discover B 座学・実践アクセラレーション支援
大学・研究機関開発の研究シーズの事業化に向け、実践的な学びとメンタリングで支援

対象 大学・研究機関開発のアーリーシーズ段階の研究者 など

主な支援 座学＋ワーク、個別メンタリング、Demo Day・マッチング、海外招聘講師セッション など

採択予定(案) 研究者 合計 10人程度

グローバルネットワーク 海外クラスター・VC・製薬企業との連携

個別伴走支援 成長段階に応じた最適な支援

研究環境 NQシェアラボなど 実証・研究の場を提供

【問い合わせ先】一般財団法人未来医療推進機構 広報担当 TEL：06-6690-8973／Email：pr@miraikiko.jp

一般財団法人未来医療推進機構（所在地：大阪市北区、理事長：澤 芳樹。以下「当機構」）は、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（NIBN）が公募した「革新的医薬品等実用化支援基金 創薬クラスターキャンパス整備事業」において、「創薬・実用化促進プログラム等支援事業」が採択され、未来医療国際拠点「Nakanoshima Qross（中之島クロス）」を起点に、国内ライフサイエンス・スタートアップ（以下「SU」）のグローバル展開を支援する「Global Startup Support」を実施しています。

このたび、2026年9月14日（月）から募集を開始している創薬・シーズ育成支援プログラム「Discover Stage」の応募の締切りを、10月30日（金）まで延長することといたしました。

創薬・再生医療分野の有望なシーズを有するSUや研究者の皆さまからの積極的なご応募をお待ちしております。

■ 1. 創薬・シーズ段階からの事業化支援「Discover Stage」

当機構は、未来医療国際拠点「Nakanoshima Qross」を中核として、日本の創薬・再生医療領域のライフサイエンス系SUを、海外トップクラスのグローバルクラスター、海外VC・投資家、グローバル製薬企業、KOL（キーオピニオンリーダー）、

海外市場・事業パートナーへ接続する役割を担います。

また、世界で競争力のあるスタートアップを創出するためには、創業初期から有望な研究シーズを発掘・育成し、事業化につなげることが重要です。このため、本事業では、創業・シーズ育成を重点的に支援するため、Alloy Therapeutics 株式会社※¹及び株式会社 xCARE※²の協力による「AI アクセラレーション・非臨床データ蓄積支援」（投資家に選ばれるための AI 支援、ライフサイエンス系専門家のアサインメントによる研究デザイン構築・非臨床データ蓄積支援を組み合わせたプログラム）、ならびに BioLabs Academy 合同会社※³の協力による座学・実践型アクセラレーションプログラムを設け、それぞれの成長段階やニーズに応じた支援を行います。

※1 Alloy Therapeutics 株式会社：米国発の創薬・バイオテクノロジー企業で、創薬技術プラットフォームを通じて研究開発や事業化を支援。

※2 株式会社 xCARE：医療・ライフサイエンス分野において、専門人材の活用等を通じ、研究開発から事業化までをグローバルに支援。

※3 BioLabs Academy：BioLabs のグローバルネットワークを基盤に、アカデミア発創薬シーズを臨床開発へ導くアクセラレーションプログラムを日本で企画・運営

■ 2. Discover Stage（創業・シーズ育成）の募集

- **募集期間：9月14日（月）～10月30日（金）※募集期間を延長**
- **募集概要：**次の2つの支援を、別々のプログラムとして募集します。

[※募集要領はこちらをご覧ください。](#)

A：AI アクセラレーション・非臨床データ蓄積支援 投資家に選ばれるための AI スクリーン支援、専門家伴走による Wet ラボにおける非臨床データ蓄積を支援

B：座学・実践アクセラレーション支援 大学・研究機関発のアーリーシーズ、創業間もない SU・研究者に、事業化とグローバル展開の基礎力形成を支援

- **応募方法**

[当機構公式サイト内の応募フォームからの Web 申請](#)

■ 創薬クラスターキャンパス整備事業の採択について

「創薬クラスターキャンパス整備事業」は、厚生労働省所管の「革新的医薬品等実用化支援基金」（管理：NIBN）による事業であり、研究開発の早期段階からアカデミア・スタートアップ等のシーズを育て、実用化まで連続的に支援する創薬エコシステムの構築を目的としています。当機構は、Nakanoshima Qross を中核とした創薬クラスターの形成に向けて本事業に採択され、SU の発掘・育成から海外クラスター・海外 VC・製薬企業等との接続、世界市場での成果創出までを一体的に支援する体制を構築します。

■ Nakanoshima Qross（中之島クロス）について

Nakanoshima Qross は、再生医療をはじめとする「未来医療」の実用化・産業化およびその提供を通じた国際貢献を推進することを目的に、産官学医の多様なプレイヤーが一つ屋根の下で集い、交流・共創を加速できる拠点です。当機構はその形成・運営を担っています。

公式サイト：<https://www.nakanoshima-gross.jp/>

以 上